

TOYOTA NEW HARRIER

2020.6

<https://toyota.jp/hARRIER/new>

DEBUT

スタワゴ的イメトレ
おうちでカスタム



カスタマイズメーカーの
評判、期待度は？

新しい名前を呼び名前は

7系?!

新型ハリアー カスタム予想図

ついにその全貌が明らかになった新型ハリアー。

SUV 人気を牽引してきた歴代モデル同様、今作も多くのファンから支持されるのは間違いなさそう。

カスタムシーンにおいても、期待度、注目度は日に日に高まり、早くもパーツ開発を表明するブランドも。

新型ハリアー、カスタムの可能性をスタイルワゴンがいち早く検証します！

VR WHEEL MATCHING

ストリート系からオフ系まで
2020モデルを
CG合成してみました!

新型ハリアーは、上級グレードで純正ホイールは19インチ、穴数&P.C.Dが5/114.3の模様。
まだ実車検証できないので、具体的なサイズを確認することはできないが、装着可能と考えられるホイールはかなりありそう。
新型ハリアーに履かせてみたい、2020年モデルをVRマッチング。まずはこれで、カスタムイメージを膨らませよう。

LOWDOWN STYLE

ローダウンスタイル

ローダウンしてのカスタムを考えるなら、20/21インチあたりが狙い目。イマドキのヒネリ系スポークやリムオーバーデザインであれば、実寸以上の大口径感をアピールできる。プレミアム感の高いハリアーであれば、組み立て系など、一点豪華主義的なホイール選びもありかも。



EXECUTOR エグゼキューター CV05 / CV05S

タナベ ☎072-728-6700 <https://rd-tanabe.com>

SIZE ▶ 19×8.0~21×11.5

COLOR ▶ クリスタルシルバー、ギャラクシークリアブラック

PRICE ▶ 9万1000円~12万9000円

Construction ▶ 鋳造 / 3ピース

スパイラルフィンとディッシュデザインを融合させた個性派フォルムが特徴。ディスク中央の窪み具合が異なる、スーパーコンケイブとスタンダードディスクが用意されている。





アゲ系車高調も
続々デビュー!!

10万円から始める
低価格モデルからプレミアムモデルまで
幅広いラインアップから納得の1本を探す

車高調ライフ

カスタムの定番メニューであるローダウン&リフトアップ。様々なパーツがある中で人気なのが車高調キットだ。高価だと思われるが、実は10万円以下のキットも多数ラインアップ。

というわけで、価格帯別車高調ガイドを大公開!

懐具合に合わせて、自分にぴったりの1本を見つけ出して欲しい。今年こそ車高調ライフ、始めてみませんか?



PRICE RANGE

6万円台

TANABE

タナベ

サステックプロ CR

減衰力調整

固定

車高調整

ネジ式



わずかな動きでもリニアに減衰が立ち上がるダンパーを信頼あるKYB社と共同で開発。組み合わせているスプリングはタル型で、自然なロール特性ならではの安定感のあるソフトな乗り心地を実現している。

対応車種:ミニバン&SUV、Kカー多数

価格:6万9800円～

問:タナベ ☎072-728-6700

<https://www.rd-tanabe.com>

PRICE RANGE

8万円台

TANABE

タナベ

サステックプロ CR40

減衰力調整

40段階

車高調整

ネジ式



対応車種:ミニバン&SUV 多数
価格:8万9800円~

スタイリッシュなローフォルムと同時に、上質な乗り心地を徹底的に追求。好みに合ったセットアップのための微調整を可能にする40段階の超細かな調整幅を持つ。ダブルシートリングで異音対策も万全。

問:タナベ ☎072-728-6700
<https://www.rd-tanabe.com>

ラインアップ続々!!

リフトアップ車高調が 人気急上昇中!!

ドレスアップシーンで注目を集めているリフトアップ。車高を上げるのも様々な手法があるが、最近「アゲ」に特化した車高調も増えている。自分好みにセッティングできるなど、メリットは多い。



高級SUVのランドクルーザープラドは、リフトアップスタイルがピシッと決まる。車高の最大アップ量は前後+42mm。メーカーの推奨車高は+15~35mmとなっており、この範囲内で自分の理想に相応しい車高に調整しよう。



TANABE DEVIDE UP40

タナベ デイバイトアップフォーティ

タナベ ☎072-728-6700 <https://www.td-10r.co.jp/>

アップ量と乗り味を細かく調整できる 車高調ならではのハイスペック!

リフトアップはワイルドなSUVはもちろん、ミニバンやKカーでも人気が高い旬のカスタマイズテクニック。車高が上がることで見た目インパクトが増し、地面とのクリアランスに余裕ができるため、段差を気にせず走れるのが魅力。最近ではリフトアップ専用の車高調が各メーカーから続々登場。ローダウンと同じくアップ量をミリ単位で調整できたり、シーンに合わせて減衰力をセッティングできるなど、車高調の利点を存分に味わえるのが最大のウリである。足まわりの老舗、タナベもリフトアップ専用の車高調「デイバイトアップフォーティ」をリリース。全長調整式を採用し、減衰力の調整幅は何と40段。自分好みのセッティングでアゲスタイルを楽しむハイスペック車高調だ。

THE FUNCTION OF DEVIDE UP40



ピロと違い金属が擦れる音もなく、静音性が高いゴムアッパーマウントを採用。一部車種はキャンバー調整が可能。



今の車高調の主流である、全長調整式を採用しているのもポイント。ストローク量に変化が生じず乗り心地も良い。



スプリングは大幅な軽量化と高い耐久性を見事両立させた。新素材の高強度鋼材を採用。パネ下重量の軽減と、ヘタリの解消を実現。



プラドリアの足まわりが別体構造。スプリングに調整スペーサーを組み込んで、フロントと同様にレンチで調整できる。



タナベ独自の機構、ツインバルブシステムを導入。極低速域でも減衰力を発生させ、どの速度でも乗り心地が安定している。

DATA	
ショック	複筒式
減衰力調整	40段階
車高調整	全長式
車高調整幅	F:0~42mm, R:15~42mm (150プラドの場合)
アッパーマウント	強化ゴム
対応車種	SUV、Kカー多数
価格	10万9800円~